



5 オルトラノとフィレンツェの首都 – 1,0 Km

ポンテ・ヴェッキオ・ガレージから数分のところにあるマジエスティック [パラッツォ ピツティ](#)、銀行家のために造られる [ルカ ピツティ](#) 16世紀半ばで、後期に拡大 [メデイチファミリー](#) ロレナ https://it.wikipedia.org/wiki/Casato_di_Lorena.

宮殿は1555年頃に買いました [レオノラ・デイ・トレド](#), デュークの妻 [コシモI](#) 自分の子供が自分のランクに適した住居で提供されたいと思う人。建物を拡大し、庭を造る最初の建築家と呼ばれるエレオラでした。宮殿に渡された [ロレナ](#) メデイチ・ディナステイが1920年代までそこに住んでいたサヴォイに亡くなったとき。宮殿の内部は複数の博物館に分けられます。地下1階とメデイチの宝物から始めることをお勧めします。 [フェルディナンドIIメデイチ](#) 十四十七世紀に豊かに抱かれたことを望んでいた。豊富なフレスコ画も天井を飾る [ガレリアパラティーナ](#) 1階に、絵画を鑑賞することも可能です。 [ラファロ](#), [ティツィアーノ](#) そして、 [ルーベンス](#) 最も有名な名前だけに。建物内でも見学可能 [モダンアートギャラリー](#) 2階、19世紀初頭20世紀のイタリアの画家達が一堂に会。 [マキシオリ](#) そして、 [コスチュームミュージアム](#) a>、ファッションを扱う最初のイタリア博物館。別のチケットで入ることができます [ジオルディノ・デイ・ボボリ](#), その洞窟と、噴水とアンフィター. 詳しくはこちら [ジオルディノ・デイ・ボボリ](#)、同じチケットを使用して、また訪問できます [ジアルディノ・バルディニ](#)、有名なフィレンツェのアンティークディーラーによって州に寄付され、市内の最も美しい景色の1つを提供します。

フィレンツェは1865年2月3日から1871年2月3日までイタリア首都になりました。 [パラッツォ・ヴェッキオ](#) チャンバー・オブ・副産物を歓迎します。 [サロンドイロゲイン](#)) 外務省及び外務省 [ウフィツィ](#) 王国のセナート。 [パラッツォ・メデイチ・リカルディ](#) 評議会の議長と内部省。

キング・ヴィットリオ SavoyのEmanuele IIは、プライベートルームとして選びました [パラッツォ ピツティ](#) 建物を出て入るとき動きの自由そしてまたプライバシーを認める日光の側面。

詳しくはこちら [ピアッツア ピツティ](#) あなたはSdrucchiolo di Pitti(トスカーナ州のsdrucchiolo)に入ります: 小さな道は滑りの危険で下り坂を歩きます)、常に直進し、 < [href='https://it.wikipedia.org/wiki/Piazza_Santo_Spirito' target='_blank' data-action='frame'>piazza](https://it.wikipedia.org/wiki/Piazza_Santo_Spirito) サント・スピロ、花蓮に愛される人生とクラブがいつぱいの騒々しい広場。ここでは、スタンド [サント・スピロ教会](#) シンプルな白いファサードで。シンプルさ、神秘性、数学的な厳格さのキャラクターが最も保存されているフィレンツェルネッサンス教会の1つです。 [ブルネレスチ](#) 工事中は一部変更となりました。教会の横にある博物館は、木製の十字架、初期の作業を収容します [ミケランジェロ](#), 誰が15歳の時に修道院に正しく組み込まれて解剖しました。

教会の反対側には、続行する権利を取る [ピアッツア・デル・カルミン](#) 均質な教会が立っている場所。ふりがな [バシリカ・デル・カルミン](#) 5つの素晴らしい1つです フロレンティーヌ教会は13世紀末に始まりましたが、1700年に火によって部分的に破壊されました。内部の装飾は、18世紀の復興に戻って、 [キヤツプロゲイン](#) (教会の右にお越してください) マスターピース [代表取締役](#) そして、 [マゾリーノ](#), チャペルは1424年に始まり、そのクライアントに不満を許さないために完了しませんでした. このにもかかわらず、フレスコは、偉大な現実主義と数学的な視点の完璧な使用によって特徴付けられる初期のルネッサンス絵画の証拠として、何世紀にもわたって素晴らしい世話で保存されました